金運アップ!!

古代中国から近代までの様々なお金を展示

文禄石州丁銀
平泉コレクション

琉球通寶

永楽通寶

和同開珎（銀銭）

古代中国・布銭

古代中国
刀銭

ミニ企画展
変わりゆく お金スタイル
～古代から現代まで～

二分金

万延小判

1月4日・5日は、和同開珎型石けんをプレゼント（先着50名）

改造紙幣10円（神功皇后）

太政官札金五両

兵庫開港金札金壱両

地中に大量に埋蔵されていた
正福寺出土銭（雲南市加茂町）の一部

主な展示品

古代中国のお金（布銭、刀銭、半両銭、五銖銭、貨泉）
古代日本のお金（和同開珎・銀銭）
渡来銭と大量埋蔵銭（妙栄寺出土銭【雲南市指定文化財】、便坂遺跡出土銭、正福寺出土銭）
江戸時代のお金（文禄石州丁銀、御公用丁銀【平泉丁銀コレクション】12/21 ～ 1/20 公開
二朱金、一朱銀、豆板銀、寛永通寶、琉球通寶）
近代以降の紙幣（兵庫開港金札 金一両、太政官札 金五両、明治通宝 五円、旧国立銀行券 五円）

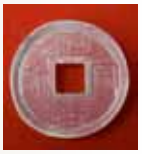
2019 12/21（土） ～ 2020 3/15（日）

本物の古銭にふれてみよう！

日時：2019 年 12 月 22 日（日） 10:00 ～ 11:00
費用：無料（ミニ企画展の見学には入館料が必要です）
定員・対象：10 名（小中高生対象・要予約）※定員に空きがある場合、当日参加可能です。
内容：実際に中世から江戸時代の古銭にふれ、調べる体験をします。

和同開珎型石けんづくり

日時：2020 年 1 月 11 日（土） ①13:00 ～ 14:30 ②15:00 ～ 16:30
費用：200 円　定員：各回5名（要予約）
日本古代のお金「和同開珎」の形をした石けんをつくります。石けんが固まる間にミニ企画展の見学します。
※大人の方も一緒に展示を見学される場合は入館料が必要です。



本年、4 月 9 日に 1000 円、5000 円、10000 円紙幣、500 円硬貨のデザインが新しくなることが発表されました。また近年、キャッシュレス決済が普及しはじめ注目を浴びています。
今回の展示では、古代中国の貨幣や日本古代の貨幣、中世に大量に埋蔵された一括銭、江戸時代の寛永通宝や藩札、幕末以降の紙幣を紹介します。

主催■島根県立八雲立つ風土記の丘
（指定管理者：公益財団法人しまね文化振興財団）
休館日■12/29～1/3、火曜日
（ただし1/7は開館、2/11は開館し翌日休館）
入館料■一般200円(160円)大学生100円(80円)高校生以下無料
※(　)内は20名以上の団体料金

八雲立つ風土記の丘
検索

島根県立
八雲立つ風土記の丘
〒690-0033 島根県松江市大庭町 456
TEL.0852-23-2485 FAX.0852-23-2429
https://www.yakumotatu-fudokinooka.jp